

地球惑星科学委員会 国際連携分科会 IASC 小委員会 (第 24 期・第 1 回)

日時：2018 年 4 月 11 日 (水) 10:30-12:00

会場：北海道大学北極域研究センター会議室 (遠隔参加あり)

出席委員：高倉 (s)、中村(極地研ポリコム)、石川 (北大ポリコム)、猪上(極地研ポリコム)、榎本(極地研ポリコム)、菊地 (J A M S T E C ポリコム)、兒玉(極地研ポリコム)、杉本 (s)、竹内 (s)、田畑 (北大ポリコム)、羽角 (s)、檜山 (s)、平譚 (北大函館ポリコム)、山口 (s)、吉森 (北大ポリコム)

s はスカイプ、他に北大・極地研・JAMSTEC・北大函館をポリコムでつないで実施した。

欠席委員：原田、堀、松浦

出席 IASC Council/WG メンバー：大畑(極地研ポリコム)、杉山 (北大ポリコム)

欠席 IASC WG メンバー：田中、中坪、島田、柴田

オブザーバ：末吉(極地研ポリコム)

議題

1. IASC 小委員会委員長、副委員長、幹事の決定

杉本委員を委員長に、榎本委員と菊地委員を副委員長に、竹内委員と羽角委員を幹事にすることが承認された。

本日の議事進行を榎本副委員長が行うことが確認された。

IASC 小委員会設置提案書の内容について説明があった。

2. IASC TWG メンバーの決定

Terrestrial WG の中坪氏が交替すること、および後任として内田雅己氏 (国立極地研究所) の推薦があったことが報告され、承認された。

3. IASC 日本代表に選出に向けての議論

IASC Council メンバー (日本代表) の選出にあたり、IASC 小委員会メンバーと IASC WG メンバーが投票権を持つことが確認された。

中村委員から、学術会議からは IASC 日本代表が IASC 小委員会委員長を務めることが本来求められていることが報告された。また、現時点では、長期に亘って代表者会議に出席できる人を日本代表とすべきだという意見が出された。

大畑氏から ASSW2018 において president および vice president の改選が行われることが報告され、中村委員から(vice) president になる可能性を持つ人を日本代表とするのが好ましいという意見が出された。

杉本委員長から、IASC 小委員会としては様々なタスクを分業できる体制を構築したい旨の表明があった。

杉本委員長から、日本代表としては、長期に亘って代表を務められること、海外でよく知られていること、国内全体をよく見渡せることを要件として人選すべきとの意見が出された。

榎本副委員長が日本代表として推薦され、出席者の意見一致により承認された。

4. ASSW2018 (Polar 2018)に向けて

各 WG の出席状況が確認された。出席予定者は以下の通り：Atmosphere 猪上、Cryosphere 榎本（および Secretary 末吉）、Marine 菊地（代理）、Social & Human 田畑、Terrestrial 杉本

5. その他

杉本委員長から、WG メンバー（各 2 名）の任期切れに伴う交替について、継続性を確保するために 1 年以上前から準備することが望ましいとの意見が出された。また、Fellow を出す努力が必要との意見が出された。

第 2 回委員会を JpGU 期間中に開催する予定であることが確認された。